

## SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	雇用、教育、福利厚生、昇級など、差別のない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	【予定】ハラスメントを禁止する旨を、「就業規則」に明記し、且つ相談窓口を設置する。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	長時間労働を防止する為、労働時間管理を厳密に行っている。また、就業時間には色々な幅を持たせ、多様な働き方に対応している。									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者は雇用していない。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	「安全衛生年間計画」を作成し、それに基づいて活動している。			3						8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	【予定】メンタルヘルスに関する方針、計画を策定する。			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性、高齢者が活躍できる体制を整えている。65歳を過ぎても働ける環境を作っている。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	各人のスキルに対応した教育、研修を、自主的に選択し、受講できる仕組みを作っている。				4	5.5				8	9							
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	社内の賃金体系、昇級制度、を確立している。 【予定】同一労働、同一賃金の制度に対応すべく、改善する。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ				3						8								
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	ISO14001をベースにして、法令に則った、産業廃棄物の処理を実践している。										11.6	12.4		14.1				
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	「エネルギー使用量管理台帳」にて、使用エネルギー及び、換算CO2の排出量を把握している。							7.3					13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	「エネルギー使用量管理台帳」にて、換算CO2の排出量を把握し、特に使用電力を日々モニターし、制限値をオーバーしないように管理している。								7.2 7.3			12.4	13.3					
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	RoHS指令に従い、環境負荷(有害)物資をを試用しない仕組みを構築している。			3.9			6.3				11.6	12.4						
	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	RoHS指令に従い、環境負荷(有害)物資をを使用しない仕組みを構築している。						6.6								15			
	<input type="checkbox"/>	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	金属製品、部品に関しては、廃棄せず、リサイクルしている。											12.5	14.1					

17	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ						6.4 6.6													
	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001を取得している。			3.9		6	7					12	13.3	14	15				
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	HP等で、「環境方針」を公開している。										12.6								
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2						13						
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											12.2	13	14	15					
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則の「服務規律」等で、行動規範を明記し、社員に周知している。														16 16.5				
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】「独禁法」「下請法」等の教育を行い、全社員に、不正競争行為に関与しない意識付けを行う。														16				
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標など、知的財産権の取得、管理を行っている。							8.2 8.3	9										
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	【予定】「個人情報に関する基本方針」を定め、公開し、体制を整備する。														16				
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	顧客要求に従い、「紛争鉱物」を取り扱っていないことを確認している。														16				
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5		8		10	12	13	14	15	16	17				
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を、社内のデザイン・レビュー手順の中で実施している。			3.9							12.4								
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001を取得している。それに基づいて、品質を保証する仕組みが確立している。									9									
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	設計段階のデザインレビューを通じて、環境負荷を考慮した製品設計を行っている。					6				12	13	14	15						
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光パネルからの充電効率化を目指した充電コントローラ(モジュール)を開発している。						7.3	8.3	9.4										
	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	近隣の高等学校の職場見学、インターンシップを受け入れている。				4						9			11	12			14	15			17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ				4										11					14	15			17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域の大学等を通じたネットワークから、近隣の企業様との取引を増やしている。また、大学と共同で、製品開発に取り組んでいる。								8	9			11	12	13								
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	「経営理念」「品質方針」「環境方針」を明文化し、HP上及び、社内に掲示している。								8	9													17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	ISO9001/14001の仕組みを通じて、法令遵守の体制を確立している。																						16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	「環境方針」をベースにして、会社として組織を整備している。																						16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜、近隣の組織、住民、学校とコミュニケーションを取り、適切に対応している。																						16 17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																							16
40	□	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																							16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	明科工場団地協同組合で、連携業事業継続力強化計画の、認定を受けている。（2019/11/5）									9			11							13 13.1			16
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ										8	9												17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
宇宙航空産業に寄与する、製品開発を積極的に行なう。	信州大学人工衛星「ぎんれい」プロジェクト参加								8.3	9.5									
地域の大学、企業様と連携して、新しいプロジェクトに参画している。	信大繊維学部curara電源開発に参画した								8.3	9.5									
産学官連携により、社会のイノベーションを促進させる。	サポイン案件取り組み								8.3	9.5									

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
  - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）